

水痘（みずぼうそう）について

水痘は、水痘-帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる感染症で、毎年、冬から春にかけて流行します。

健康な子供が感染した場合多くは軽症で、1週間程度で回復することがほとんどです。しかし、時に重い合併症もあります。特に新生児や成人そして免疫が低下した人やアトピーなど皮膚の病気がある人が水痘にかかると重症になりやすくなります。

また、水痘は一度感染すると、強い免疫ができますが、ウイルスは体内の神経の節に潜んで、加齢や病気の後など免疫力が低下した時に再活性化し、帯状疱疹として再発することがあります。この帯状疱疹も水痘の感染源になります。

感染経路

空気感染または接触感染。

水痘または帯状疱疹患者と接触することで感染します。感染力は強く、過去に水痘にかかったことがない、または水痘の予防接種を受けたことがない家族内での発症率は90%とされています。

症状と経過

感染してから約2～3週間の潜伏期の後、かゆみを伴う発疹とほぼ同時に発熱し、通常38℃前後の発熱が2～3日間続きます。

発疹の出始めは、腹やお尻、首や髪の毛の生え際近くであることが多く、その後全身に広がっていきます。口の中にも水泡疹は出来ます。

発疹は、紅い丘疹（米粒大に盛り上がった紅い発疹、虫さされに似たぶつぶつ）→水疱（みずぶくれ）→痂皮（かさぶた）の順に移行し、約1週間で回復します。

発疹が出ている間、かゆいために患者が水疱を手でひっかくなどすると、化膿（細菌の二次感染）し、傷あとを残すことがありますので、保護者は注意してあげましょう。

発疹の数が極めて多かったり、40℃を超える高熱やけいれん、稀に肺炎、肝炎、脳炎、皮膚の細菌感染症等を合併し、重症化することもあります。

特に免疫が低下した場合は急激な経過で亡くなることがあります。健康な小児に比べて成人では重症化しやすく、致死率も高くなります。

妊婦が妊娠20週までに水痘に罹患した場合、まれに先天性水痘症候群の子どもを出産する可能性があります。また、妊婦が出産前後で発症した場合、生まれた子も発症し、死亡率の高い大変危険な状態になります。母子ともに注意が必要です。

治療

水痘は健康な小児では自然治癒傾向が強く、そのため積極的な治療を行わない場合もあります。

水痘を発症後、3日以内に抗ウイルス薬（アシクロビルまたはバラシクロビル）を服用します。痒みにはフェノール亜鉛華軟膏（カチリ）を塗布します。その他、合併症に応じて抗生剤などが用いられます。

予防方法

水痘の予防には予防接種（生ワクチン、任意接種・有料）が有効です。生後12ヶ月以上であって、水痘にかかったことがない方（成人女性は非妊娠時に接種）が対象です。先進国では2回接種が行われ、水痘は過去の病気となっています。

予防接種は、水痘の発症や重症化を防ぐだけでなく、子供が登園・登校できなくなって休み、そのために保護者が仕事を休まなくてよい利点もあります。予防接種を希望される方は、医師に相談の上、接種するとよいでしょう。

学校保健安全法での取扱い（水痘）

第二種の伝染病に属する。登校基準は以下の通りである。すべての発疹が痂皮化するまで出席停止とする。ただし、病状により伝染のおそれがないと認められたときはこの限りではない。

水痘の発生動向

感染症発生動向調査※によると、県内では、例年12月から患者数が増加し始め、2～4月にピークとなり、その後徐々に減少していくといった、冬から春にかけての流行パターンがはっきりしています(図1)。

年齢階級別割合をみると、報告された患者は1歳をピークに、就学年齢以下の子供が多くを占めています(図2)。

※ 感染症発生動向調査・・・感染症法に規定された疾患の患者がどのくらい報告されたかを調査集計します。また過去のデータとの比較分析した結果を沖縄県感染症情報センターホームページで公開しています。

(<http://www.idsc-okinawa.jp/>)

【企画管理班】

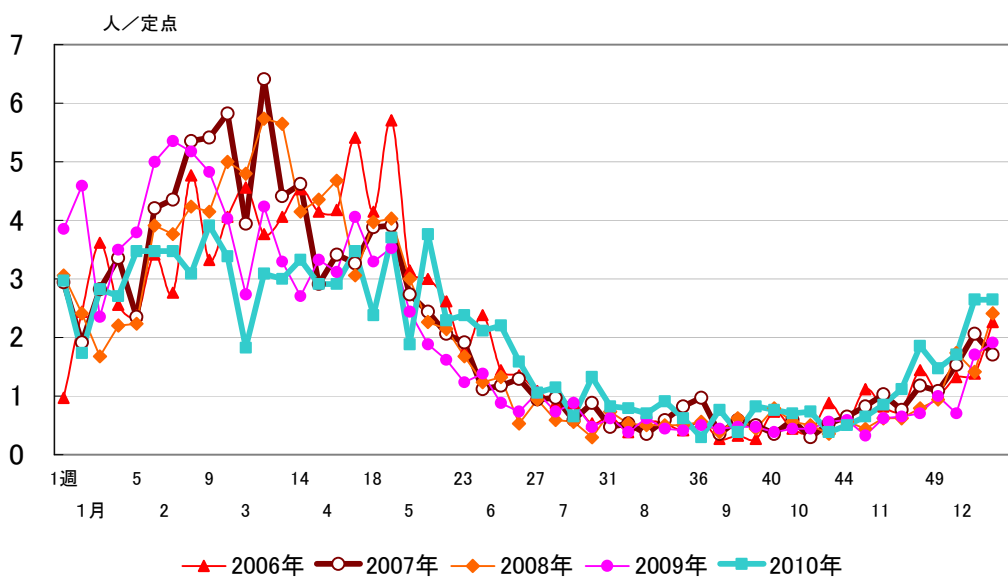


図1 水痘の過去5年間の流行時期の比較（沖縄県, 2006～2010年）

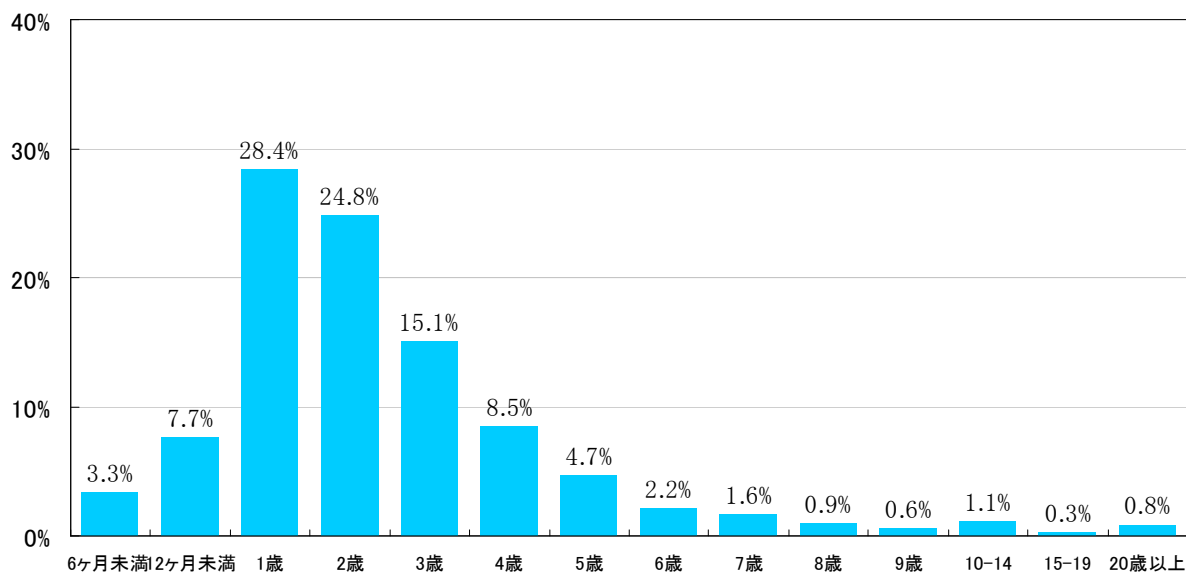


図2 水痘患者の年齢階級別割合（沖縄県, 2010年）

もっと詳しく知りたい方は・・・

- ※ 水痘の発生状況（県内）

URL: <http://www.idsc-okinawa.jp/houkokusu/kansen2011HTML/63.html>

- ※ 「VPD（ワクチンで防げる病気）を知って、子どもを守ろう。」の会 HP

URL: <http://www.know-vpd.jp/index.php>

- ※ 予防接種に関するQ & A集 2010年版 社団法人細菌製剤協会 HP

URL: <http://www.wakutin.or.jp/>

- ※ 日本の予防接種スケジュール（20歳未満）国立感染症研究所感染症情報センターHP

URL: <http://idsc.nih.go.jp/vaccine/dschedule/Imm10-03JP.pdf>

- ※ 感染症の話（水痘）

URL: http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k01_g2/k01_24.html

